

# 福岡におけるハラフードを通じた異文化理解の機会

早瀬 沙織

## A Chance of Understanding Other Cultures through Halal Foods in Fukuoka

Saori Hayase  
(2022年12月12日受理)

### 1. はじめに

世界におけるイスラム教徒の人口は、2070年頃にはキリスト教徒と同じ割合になり、その後世界で最も多くなることが予想されている。

アジアの玄関口である福岡においても、イスラム教徒の方の入国、在留数が近年増えて来ていることから、本研究では福岡市内のハラフード対応に対するフィールド調査、ハラフードの大学生の認知度を探るため、本学学生のハラフードに対するアンケート調査を実施した。本稿では、これらの調査結果を踏まえ、福岡におけるハラフードを通じた異文化理解の実態を明らかにする。

### 2. 世界におけるイスラム教徒の人口

Pew Research Center (2015) によると、世界におけるイスラム教徒（ムスリム）の割合は、2070年を境に世界で最も高くなると予想されている。2070年以前は、キリスト教徒の割合が一番高いが、2070年にキリスト教徒とイスラム教徒の世界人口に対する割合が32.3%となり、同程度となる。その後、イスラム教徒の割合がキリスト教徒の割合を超える（図1）。

また、宗徒別の世界的な人口の割合の推移を2010年から2050年まで10年間隔で示している表1では、2015年では、イスラム教徒（ムスリム）の世界人口に対する割合は、24.9%であり、キリスト教徒は31.1%、無宗教15.6%、

### Long-Term Projections of Christian and Muslim Shares of World's Population

*If current trends continue, Muslims would outnumber Christians after 2070*

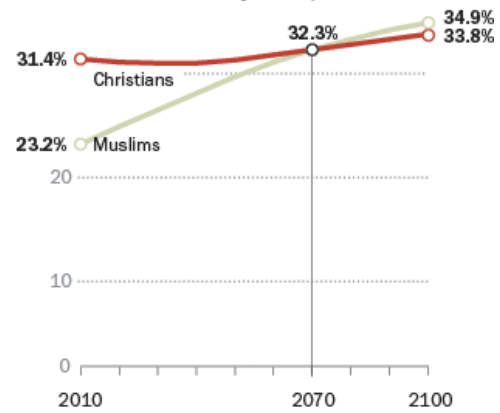


図1 世界人口におけるキリスト教徒とイスラム教徒の割合

ヒンドゥー教徒15.2%、仏教徒6.6%、民間信仰者5.6%、その他0.8%、ユダヤ教徒0.2%という構成である。イスラム教徒はキリスト教徒に次いで多いことが分かるが、10年ごとの推移をみると、キリスト教徒が31%台で横這いになっているが、イスラム教徒は2010年23.2%、2020年24.9%、2030年26.5%、2040年28.1%、2050年29.7%と少しずつ世界で占める人口の割合が増えていることが見て取れる。

表1 世界における宗派別人口の割合の推移

Country	Christians	Muslims	Unaffiliated	Hindus	Buddhists	Folk Religions	Other	Jews	All
▼ World (All)	31.1%	24.9%	15.6%	15.2%	6.6%	5.6%	0.8%	0.2%	100%
2010	31.4%	23.2%	16.4%	15%	7.1%	5.9%	0.8%	0.2%	100%
2020	31.1%	24.9%	15.6%	15.2%	6.6%	5.6%	0.8%	0.2%	100%
2030	31%	26.5%	14.8%	15.2%	6.1%	5.4%	0.8%	0.2%	100%
2040	31.1%	28.1%	14%	15.1%	5.7%	5.1%	0.7%	0.2%	100%
2050	31.4%	29.7%	13.2%	14.9%	5.2%	4.8%	0.7%	0.2%	100%

執筆者紹介：中村学園大学教育学部

別刷請求先：〒814-0198 福岡市城南区別府5-7-1 E-mail: hayase@nakamura-u.ac.jp

図2の合計特殊出生率（1人の女性が生涯に産む平均子ども数）を見ても、イスラム教徒（ムスリム）は3.1と他の宗徒に比べて増え方が大きい。



図2 合計特殊出生率

Pew Research Center (2019) において、イスラム教徒（ムスリム）が多い上位10の国が挙げられているが、インドネシア、インド、パキスタン、バングラディッシュと上位の国がアジアの国であることが分かる（表2）。このことから、日本と同じアジアで多く、今後増加傾向にあるイスラム教徒について、日本の受け入れ体勢を知り、イスラム教徒について意識を高めることは重要であると考えられる。

表2 イスラム教徒が多い上位10カ国

10 countries with the largest Muslim populations, 2015 and 2060									
2015	2015 MUSLIM POPULATION	% OF COUNTRY THAT IS MUSLIM	% OF WORLD'S MUSLIM POPULATION IN 2015	2060	% OF COUNTRY PROJECTED TO BE MUSLIM				
1	Indonesia	219,960,000	87.1%	12.6%	1	India	333,090,000	19.4%	11.1%
2	India	194,810,000	14.9	11.1	2	Pakistan	283,650,000	96.5	9.5
3	Pakistan	184,000,000	96.4	10.5	3	Nigeria	283,160,000	60.5	9.5
4	Bangladesh	144,020,000	90.6	8.2	4	Indonesia	253,450,000	86.1	8.5
5	Nigeria	90,020,000	50.0	5.1	5	Bangladesh	181,800,000	91.9	6.1
6	Egypt	83,870,000	95.1	4.8	6	Egypt	124,380,000	96.6	4.2
7	Iran	77,650,000	99.5	4.4	7	Iraq	94,000,000	99.3	3.1
8	Turkey	75,460,000	98.0	4.3	8	Turkey	88,410,000	97.9	3.0
9	Algeria	37,210,000	97.9	2.1	9	Iran	82,980,000	99.7	2.8
10	Iraq	36,200,000	99.0	2.1	10	Afghanistan	81,870,000	99.7	2.7
	Subtotal	1,143,200,000		65.2		Subtotal	1,806,790,000		60.5
	Subtotal for rest of world	609,420,000		34.8		Subtotal for rest of world	1,180,600,000		39.5
	World total	1,752,620,000		100.0		World total	2,987,390,000		100.0

### 3. 日本に入国した外国人とイスラム教徒

世界人口に占めるイスラム教徒の割合が増えていることは、前項で明らかになったが、実際日本に訪れているイスラム教徒はどのくらいいるのか本項では概観する。

出入国在留管理庁のデータを基に筆者がグラフを作成した図3では、日本に入国した外国人の総数を青色で示す。その内、アジアから訪れた外国人はオレンジ色で示している。新型コロナウイルスが世界中にまん延した2020年以前は、年々日本に入国した外国人の数は増えており、その内アジアからの訪問者が高い割合を占めていることが分かる。

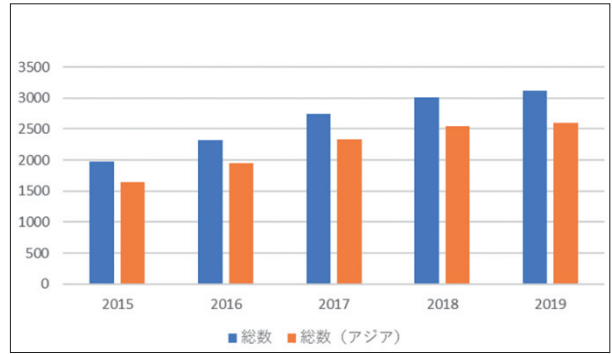


図3 入国外国人数(万人)

また、入国した外国人の中でも、イスラム教徒の割合が多い国をあげると、外務省の国別基礎データによると、アジア以外で、人口のほとんど(99%)がイスラム教徒であるアフガニスタン、アジアで人口の86.69%がイスラム教徒のインドネシア、人口の88.4%がイスラム教徒のバングラディッシュ、人口の61.3%がイスラム教徒であるマレーシア、国の14.2%がイスラム教徒であるインドの5カ国の国別入国者をみると、図4、図5となる。特にアジアの国である、マレーシア、インドネシア、インドからの入国者が多いことが分かる。

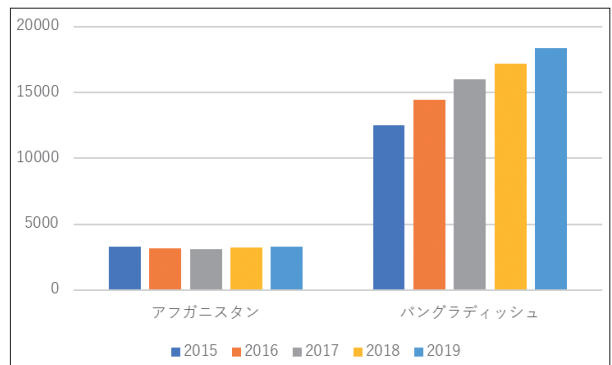


図4 国別入国者数1

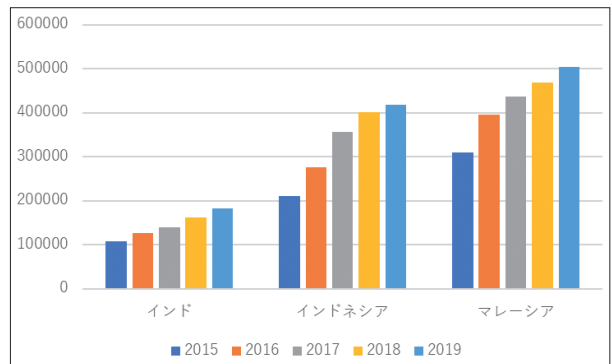


図5 国別入国者数2

#### 4. 福岡に在留している外国人とイスラム教徒

イスラム教徒の入国者数は、日本全体でも増加傾向であることが分かったが、福岡に限定して在留している外国人とイスラム教徒の割合に着目して見てみることにする。

福岡県の在留外国人は、図6に示すように年々増加傾向にある。また日本全体と同様にアジアからの外国人の数が多く、前項で挙げた5カ国の福岡の在留外国人の数を図に表すと図7となる。

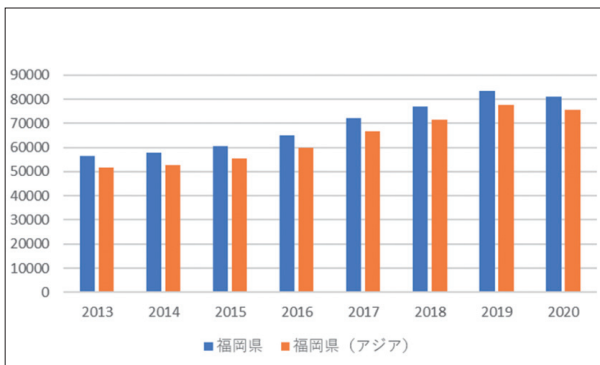


図6 福岡県の在留外国人人数

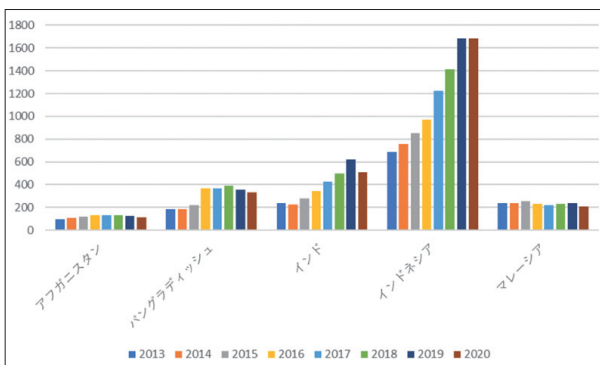


図7 国別在留外国人人数

図7から、福岡にはインドネシアからの在留外国人が多く、2019年、2020年には1600名程のイスラム教徒が福岡に住んでいることが見て取れる。

#### 5. 福岡市内におけるハラルフード対応

イスラム教徒の方が日本にどのくらいの人数訪れ、福岡に在留しているかを見てきたが、イスラム教徒の方は「ハラル」対応された食べ物しか口にしない。「ハラル」とは、イスラム教のコーランの教えに基づいており、ハラルを意味する「合法的なもの」「許されたもの」しか口に出来ない。ハラルでないもの（ハラム）を口にすることは、神に対する背信行為となる。

イスラム教徒の方が増えている近年、ハラルフードに

対応した案内やハラルフードを提供している店はあるのか、実際に福岡市の中心地にある観光所等を視察した。

博多駅総合案内所、福岡空港国際観光案内所、福岡市観光案内所、文化観光情報ひろば、国際交流ひろばを訪れハラルフードについて調査を2021年10月、11月に実施した。

博多駅総合案内所では、観光パンフレットコーナーが壁一面にあるが、そこにはハラルフードについての案内はなく、受付で尋ねるとFukuoka City Muslim Friendly Restaurant Guideというパンフレットが準備されていた(図8)。受付の方によると、「今はほとんどイスラムの方は来られていないが、コロナ前は東南アジア系の方がよく訪れており、Fukuoka City Muslim Friendly Restaurant Guideパンフレットも結構お渡ししていた」とのことであった。

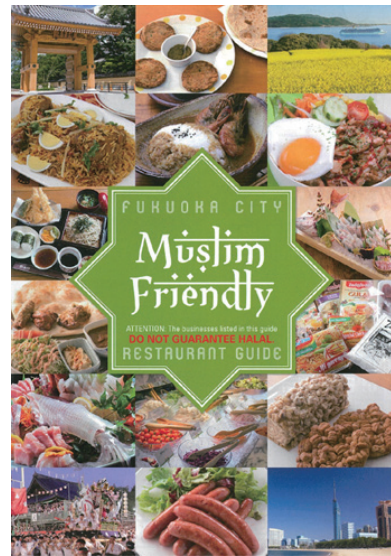


図8 Fukuoka City Muslim Friendly Restaurant Guide

福岡空港国際観光案内所では、博多駅と同様にFukuoka City Muslim Friendly Restaurant GuideがTourist Informationと書かれた場所に、付箋で「Muslim Halal restaurant ハラールフードガイド」と書かれ紹介されており、パンフレット棚に置かれていた。国際線の案内所は閉まっており、パンフレットのみ自由に閲覧できるようにになっていたため、国内線の受付の方に尋ねたところ、「今はコロナの影響で国際線の案内所は閉まっている。国際線のターミナルも航空便がある時のみ開けている」とのことであった。

天神にある福岡市観光案内所は、福岡市の中でも多くのパンフレットを置いている。Fukuoka City Muslim Friendly Restaurant Guideもあり、英語で書かれたパンフレットも多い印象を受けた。受付の方にハラルについて尋ねたところ、天神の周辺のお店を親切に調べて下



さったが、最近ではコロナの影響もありイスラム教徒の方で尋ねてくる方は少ない様子であった。

文化観光情報ひろばでは、ハラル対応のマップ等ではなく、受付の方に尋ねたところ、「ハラル対応のお店のマップ等は5年前くらいまではあったが、今は置いていない」とのことであった。ネットで調べて下さり、日本フードバリアフリー協会が作成している、「福岡県ムスリムフレンドリー推進店一覧」を印刷してもらった。

アクロス福岡内にある国際交流ひろばでは、スタッフの方によると、「今はコロナの影響で対面での交流はしていないが、昔は『おむすびぐみ』といって、大学生を募集し、留学生と日本の大学生の交流が行われていた。その一環として、ハラルフードも扱ったことがある。現在は、オンラインで交流イベントを実施している」とのことであった。お祈りが出来る場所があるため、お祈りに来られるイスラム教徒の方もいるようであった。

今回訪れた観光案内所等3ヶ所で置いてあったFukuoka City Muslim Friendly Restaurant Guideに載っているお店はどんな雰囲気であり、どのような料理を提供しているのか、実際にイスラム教徒の方が経営している3ヶ所のお店を訪れてみた。

3店舗共に、店主の方とお話をしたところ、元々はイスラム教徒の方のために開いたお店であるが、日本人も良く訪れており、常連の方やカレーで人気が出て県外からの訪問者もいるとのことであった。通常の日本のお店に比べて、フレンドリーな方が多く、店主だけでなく、訪れていた日本人とも話が気軽にできる雰囲気が印象的であった。料理も美味しく何をもってハラルであるのかよく分からなかった筆者は、店主に尋ねたところ、お祈りをして料理をすること、肉のさばき方が異なること等詳しく教えて下さった。訪れていたイスラム教徒の方とお話をしたところ、イスラム教徒の方にとっては安心して、美味しく食べることができる場所であると語って下さり、憩いの場所になっている様子であった。

## 6. 大学生協におけるハラルフードの提供

大学でハラルフードを提供しているところはあるのか調べてみたところ、大学生協では以下の大学が食堂でハラルフードに対応していることが分かった(図9)。

一覧の内、九州にある福岡女子大学、熊本大学、鹿児島大学、九州大学の生協に問い合わせをし、どのような対応をしているか尋ねた。福岡女子大学、熊本大学、鹿児島大学では、申し出があった時のみレトルトのカレーで対応しており、使い捨ての食器を使用しているとのことであった。また、九州大学では、「アグリダイニング」という食堂では、カレーを提供しており、「ビッグドラ」

ハラルフードを大学生協でご提供している食堂

• 北海道大学生協	• 宇都宮大学生協	• 神戸大学生協
• 山形大学生協	• 茨城大学生協	• 関西学院大学生協
• 東北大学生協	• 名古屋大学生協	• 兵庫県立大学生協
• 鹿嶋義塾生協	• 名古屋工業大学生協	• 岡山大学生協
• 東京工業大学生協	• 静岡大学生協	• 広島大学生協
• 首都大学東京生協	• 岐阜大学生協	• 鳥取大学生協
• 横浜国立大学生協	• 三重大学生協	• 島根大学生協
• 東京大学生協	• 金沢大学生協	• 香川大学生協
• 千葉大学生協	• 京都大学生協	• 愛媛大学生協
• 芝浦工業大学生協	• 同志社生協	• 徳島大学生協
• 東京医科歯科大学生協	• 立命館生協	• 福岡女子大学生協
• 早稲田大学生協	• 京都工芸繊維大学生協	• 九州大学生協
• 東京農工大学生協	• 滋賀医科大学生協	• 熊本大学生協
• 山梨大学生協	• 大阪大学生協	• 鹿児島大学生協

(2019年度大学生協調べ)

図9 ハラルフードに対応している大学生協

という食堂では、ハラル専門のNabi Sanでハラルフードを提供しているとの話であった。

## 7. 本学学生へのアンケート調査

本学は、「食の中村」と言われるが、大学生にどの程度ハラルフードの認知度があるのか調査するため、アンケート調査を実施した。実施方法は、Microsoft Formsを活用し、学内の掲示により学生に調査協力をお願いし、2021年11月に2週間かけて実施した。調査内容は、ハラルフードについてである。ハラルの言葉を聞いたことがあるか、意味を知っているか、食べたことがあるか、購入したことがあるか、認証マークを見たことがあるか、もし学食にハラルフードがあったら食べてみたいと思うかについて尋ねた。全学で559名の学生から回答が得られた。その内、栄養科学部の学生が230名であった。

まず、「ハラルという言葉を知ったことがあるか」については、約半数ずつに回答が分かれ、「ある」と回答した人が281名(50.4%)、「ない」と回答した人が277名(49.6%)であった(図10)。

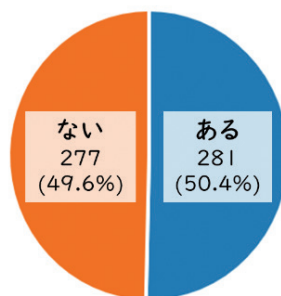


図10 ハラルという言葉を知ったことがあるか

「ハラールの意味を知っているか」との質問には、「知っている」と回答した人が245名（44%）、「知らない」と回答した人が313名（56%）であった。

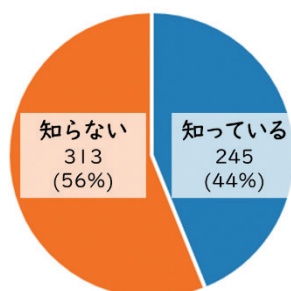


図11 ハラールの意味を知っているか

栄養科学部の学生に絞って回答を見てみると、「ハラールという言葉を知ったことがあるか」に「はい」と回答した人は171名（74.3%）、171名の内「ハラールの意味を知っているか」に「はい」と回答した人は137名で80.1%と他学部と比べて、認知度が高いことが伺えた。

「ハラールフードをこれまで食べたことがあるか」という質問に対して「ある」と回答した人は25名（4%）であり、「ない」533名（96%）であった。ほとんどの人が食べたことがないと答えており、「ある」と回答した人にはどこで食べたか追加で尋ねた（図12）。食べた場所としては家が最も多く、次いで飲食店（ネパールのレストラン、ケバブのお店、スープ屋）であった。その他の場所としては、学校、他大学の食堂、大学のハラールに関する講演会、マレーシア、シンガポール、アメリカと海外が挙げられた。

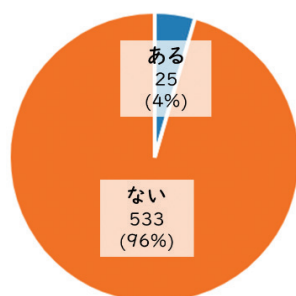


図12 ハラールフードをこれまで食べたことがあるか

「ハラールフードを購入したことがあるか」の質問に対して「ある」と回答した人が9名（2%）、「ない」と回答した人が549名（98%）であった。ほとんどの人が購入をしたことがないことが分かる（図13）。「ある」と回答した人には、どこで購入したか尋ねたところ、スーパーマーケット、業務用スーパーと答えた人が多く、その他にはコンビニ、カルディ、フードマルシェとの回答

があった。

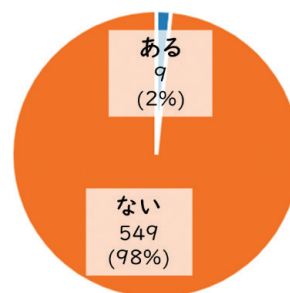


図13 ハラールフードを購入したことがあるか

「ハラール認証マークを見たことがあるか」の質問に対し、「ある」と回答した人は74名（13%）、「ない」と回答した人は484名（87%）であった（図14）。「ある」と回答した人には、どこで見かけたか追加で回答してもらい、お店（スーパー、輸入食品スーパー）が最も多く、その他は、高校の地理の授業、大学の授業、テレビ、教科書、高校、海外、ハラールフードのパフレットとの回答が得られた。

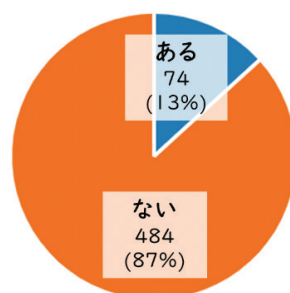


図14 ハラール認証マークを見たことがあるか

「もし学食にハラールフードがあったら、食べてみたいと思うか」の質問に対して、「思う」と回答した人が386名（69%）、「思わない」と回答した人が172名（31%）であった（図15）。

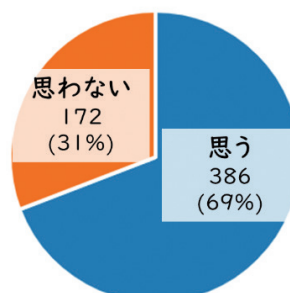


図15 もし学食にハラールフードがあったら、食べてみたいと思うか

このように、アンケート結果から、本学学生のハラールに対する認知度は、約半数近くがハラールという言葉に耳にしたことがあること、実際にハラールフードを食べたり購入したりした学生は1割未満であること、認証マークを見たことがある学生も10%程であり高くないことが分かった。ただ、学食という身近にハラールフードがあったら、食べてみたいと思う学生が386名(69%)いたことは、ハラールフードに対する興味関心があることも、今回の調査から明らかになった。

## 8. おわりに

本稿では、日本、福岡におけるイスラム教徒の方の増加状況、福岡市の観光案内所等でハラールフードに対する対応、大学生協でのハラールフード対応、そして本学学生のハラールフードに対するアンケート調査から、どの程度福岡でイスラム教徒のハラールフードという異文化に接する機会があるのかを概観した。今回の調査研究を通して、ハラールフードに対応したパンフレットやお店があることや、大学生のハラールフードに対する認知度を知ることができ、イスラム教徒の文化に対する理解を深める良い機会となった。

現在コロナの影響で海外への行き来がコロナ前に比べて困難な状況であるが、今後状況が落ち着いた際には、イスラム教徒の方が世界人口としても増えるにつれ、福岡へ訪れる人の数も増えることが予想される。

今回はイスラム教徒の中でもハラールフードに着目し調査をしたが、今回の調査結果を踏まえ、今後どのようにイスラム教徒の方に対する異文化理解の機会を大学内、そして福岡内でも設けることが出来るのか、さらに検討していきたい。

## 主な引用文献

外務省ホームページの地域別インデックス (アジア)

<https://www.mofa.go.jp/mofaj/area/asia.html>

出入国在留管理庁の出入国管理統計統計表

[https://www.moj.go.jp/isa/policies/statistics/toukei\\_ichiran\\_nyukan.html](https://www.moj.go.jp/isa/policies/statistics/toukei_ichiran_nyukan.html)

Pew Research Center (2015). "The Future of World Religions: Population Growth Projections, 2010-2050".

<https://www.pewresearch.org/religion/2015/04/02/religious-projections-2010-2050/#:~:text=As%20a%20result%2C%20according%20to,the%20first%20time%20in%20history.>

Pew Research Center (2019). "The countries with the 10 largest Christian populations and the 10 largest Muslim

populations".

<https://www.pewresearch.org/fact-tank/2019/04/01/the-countries-with-the-10-largest-christian-populations-and-the-10-largest-muslim-populations/>.

Tourism and Convention Dept., Economy, Tourism & Culture Bureau (2019) *Fukuoka City Muslim Friendly Restaurant Guide*.

## 謝辞

この研究は、中村学園大学ハラールプロジェクト研究でハラールセミナーを「食の多文化共生の視点からハラールを考える」という題目で2021年11月27日に Zoom で発表した内容である。ハラール研究プロジェクト研究に携わる先生方には大変貴重な機会をいただき、筆者自身ハラールに触れ、学ばせていただく機会となりましたことをこの場を借りて御礼申し上げます。